



X-ray Precision, Inc.

可搬型土壌 X 線透視分析装置 RBOXRF+50 μ M

特許出願中

土壌試料の X 線透視像と光学像を見ながら蛍光 X 線迅速分析ができます。

X 線透視像による試料内部構造の観察をしながら微小部蛍光 X 線分析を行うと、従来の蛍光 X 線分析では得られなかった2次元的情報が得られます。

- 信頼性に優れるセラミックメタル X 線管と電子冷却 X 線検出器で高精度分析を実現します
- 試料トレイ(液体粉体用セル 15 個)と大型試料(200×135mm)の全域分析が可能です
- 多年培ったノウハウを凝集 X 線フィルター(1 次及び 2 次)の選択で高感度分析ができます



蛍光 X 線透視分析装置 RBOXRF+50 μ M

主な仕様

- 試料の種類等
 - ・粉体、液体：専用試料セルに入れて試料トレイ（最大 15 個）
 - ・土壌試料、植物・小動物、医薬品、電子部品等
 - ・XY ステージ(200×135mm)に載せて任意微小部の X 線透視像及び光学モニタしながら分析
- 外観像観察
 - ・試料の X 線照射側のカラーカメラモニタ
 - ・試料の X 線照射裏側のカラーカメラモニタ
- X 線透視像観察
 - ・X 線撮像窓の大きさ：18×12mm
 - ・透過像倍率 ×20
- 蛍光 X 線分析
 - ・分析元素：Si¹³~U⁹²
 - ・分析領域：10mmφ、1mmφ 及び 100 μ mφ
 - ・Si, S, K 等の軽元素は真空排気で感度アップ
 - ・粉体液体は専用試料セルで定性分析自動定量
- 装置大きさ
 - ・本体 500 (W) ×600 (D) ×670 (H) mm
- 装置重量
 - ・本体約 60kg、ノート又はデスクトップ PC 及び真空ポンプ
- 所要電源
 - ・AC100~240V 50/60Hz 500VA（真空ポンプ AC100V）

仕様は改良のために変更する場合があります。

本装置は(独)産業技術総合研究所との共同研究開発の成果物です。

X線の匠の技術で安心安全社会の実現に貢献

株式会社 エックスレイ プレジジョン

〒639-2311 奈良県御所市小林 343 番地

TEL:0745-62-3040 FAX:0745-62-3041

URL:<http://www.x-ray.co.jp> E-Mail: manage@x-ray.co.jp